

実践記録

特集 国語の授業で平和

心搖さぶられる体験をくぐつて平和を考える
——「今、ここにいる自分の問題」として

平和学習は社会科だけのものか
イメージ体験を通して
戦争・平和に出会わせる

切実な共体験が戦争の本質を
うきぼりにする

戦後八〇年中学生が平和教材を学ぶ意味

小松小百合

清田和幸

秋山亮介

松山幸路

辻恵子

秋元須美子

辻恵子

酒井大輔

「かきこじそ」(小学校二年生)
「おにたのぼうし」(小学校三年生)
「ゆうすげ村の小さな旅館」(小学校三年生)
「想像力のスイッチを入れよう」(小学校五年生)福崎健嗣

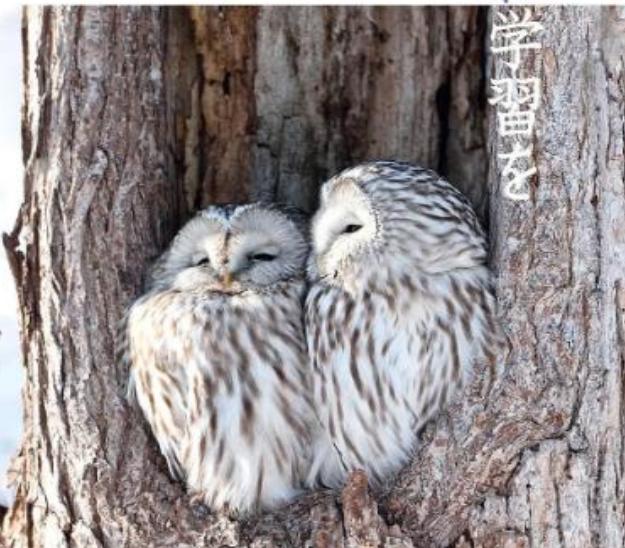
村尾聰

吉田剛人

リレー連載●「授業づくり」は「学級づくり」—主体性を育み、学ぶ力を伸ばす

文芸教材の授業で学級づくり
「白いぼうし」の授業を中心に

話題と作体・西郷模式図



2026.1.10 (土) 先生の国語教室

楽しい！へ～なるほど！と思える国語の授業を提案します

場 所 二葉公民館 (東区役所駐車可)

時 間 受付 15:00 (15:20～17:30)

参加費 500円

教材は各自でお持ちください



《広島文芸研国語教室公式 Line》

申し込みは Line またはメールで！ 申し込みなしでも OK

【1年】(向井美穂)

ずっと、ずっと、大すぎだよ
どうぶつの赤ちゃん

【2年】(砂畠祐子)

スーソの白い馬
ロボット

【3年】(田中三郎)

ありの行列
モチモチの木

【4年】(吉田剛人)

風船でうちゅうへ
スワンレイクのほとりで

【5年】(佐々木智治)

大造じいさんとガン
想像力のスイッチを入れよう

【6年】(吉田愛)

海の命
生きる

【問い合わせ】

広島文芸研事務局

hiroshimabungei555

@gmail.com

080-4266-3032

(吉田剛人)